様々なソフトウェアと連携した情報漏洩防止ソリューション

■VPN
各種 IPsec / SSL VPN に対し証明書または
パスワードプロバイダーによる認証を提供

■サービスプロバイダ
PUPPY を使って各サービスのセキュリティを向上

■情報漏洩防止
情報漏洩防止ソリューションと連携
● 4thEye Professional
● NonCopy for PUPPY
※4thEye Professional、NonCopy for PUPPY を使用するには、
PuppySuite エンタープライズ版 管理者ツールでの設定が必要です。

■統合認証
ID マネージメントや多要素認証などの
統合的な認証ソリューションに広く対応

■電子署名 PKI
各種 PKI 製品、サービスとの連携

■HDD 暗号化
個人情報漏洩防止に有効な HDD 暗号化ソフトと連携
指紋認証によってプリブート認証を実現

■Puppy Suite エンタープライズ版　商品構成

PuppySuite	FIS-811-M21	管理者版ソフトウェア（メディア + ライセンス）
	FIS-811-S01	利用者版メディア
	FIS-811-L01	利用者版ライセンス
PuppySuite Client LE	FIS-816-S01	指紋登録ソフトウェア（メディア）

■USB メモリとして使用する場合

※指紋登録に必要なソフト「User Manager」は、ディアイティの HP より無償ダウンロードできます。

ユーザーが指紋登録、設定を行う場合	
トークン機能付指紋認証 USB メモリ（1GB）	FIU-850-C04
トークン機能付指紋認証 USB メモリ（8GB）	FIU-880-C04
トークン機能付指紋認証 USB メモリ（32GB）	FIU-890-C04

管理者が設定し、ユーザーは指紋登録のみ行う場合			
FIU-850-C04 FIU-880-C04 FIU-890-C04	＋	PuppySuite 管理者版ソフトウェア PuppySuite Client LE	FIS-811-M21 FIS-816-S01

■Windows ログオンなどの認証トークンとして使用する場合

トークン機能付指紋認証 USB メモリ（1GB）	FIU-850-C04	＋	Puppy Suite 管理者版ソフトウェア	FIS-811-M21
トークン機能付指紋認証 USB メモリ（8GB）	FIU-880-C04		＋ PuppySuite 利用者版メディア	FIS-811-S01
トークン機能付指紋認証 USB メモリ（32GB）	FIU-890-C04		PuppySuite 利用者版ライセンス	FIS-811-L01

（注）ライセンスは PUPPY 台数分必要となります。PuppySuite の保守は別途必要となります。

■主な仕様

機種名	FIU-850-C04 / FIU-880-C04 / FIU-890-C04	
サイズ	30mm(W) x 93mm(L) x 11mm(H)（重量 26g・単体、ケーブル含まず）	
インターフェース	Hi-Speed USB（USB 2.0 準拠）	
電源電圧	DC5V（USB より供給）	
消費電力	1.5W 以下	
指紋センサー部	方式	静電容量方式
	画素数	128pixels x 192pixels
	画素サイズ	80μm x 80μm
	センサーエリア	10.2mm x 15.4mm

指紋照合部	照合方式	パターンマッチング方式
	登録指紋データサイズ	576Bytes / 指
	照合時間	140ms 以下
暗号機能	RSA	512 / 1024 / 2048bits
	DES	DES, Triple DES
メモリー部	32GB	FIU-890-C04
	8GB	FIU-880-C04
	1GB	FIU-850-C04
使用温度範囲	5-35℃	

OS 上での最大容量とは異なります

パソコンから電源供給を受けるタイプのハブを介しての接続はできません。※指紋の薄い方、乾燥した指の方は、登録・照合がしにくい場合があります。

安全に関するご注意：　ご使用前に「取扱説明書」を良くお読みの上、正しくお使い下さい。

お問い合わせ
株式会社 ディアイティ　ネットワークソリューション事業部
〒135-0016 東京都江東区東陽三丁目 23 番 21 号　プレミア東陽町ビル
TEL. 03-5634-7653　FAX. 03-3699-7048
e-mail. info@dit.co.jp　URL. http://www.dit.co.jp/

FIU1305A-1000

PUPPY

個人認証、データ保護を実現する
ストレージ付指紋認証トークン

1GB　8GB　32GB

指紋認証で情報セキュリティを守る

パスワードの流出による違法アクセスや、ノート PC の盗難による情報漏えいなどのリスクから、大切な情報を守るための強固なセキュリティ基盤が求められています。
ID・パスワードによる本人認証の不安は、証明書認証に指紋認証システムをプラスすることで解消、より確実な本人認証を実現します。

PKIトークン機能
［電子証明書・秘密鍵］

セキュアUSBメモリ機能
［指紋認証＋常時暗号化］

指紋認証機能
［機器内照合］

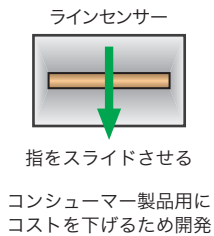
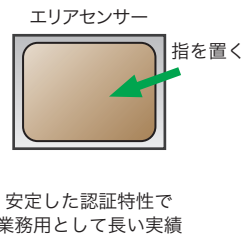
PUPPY

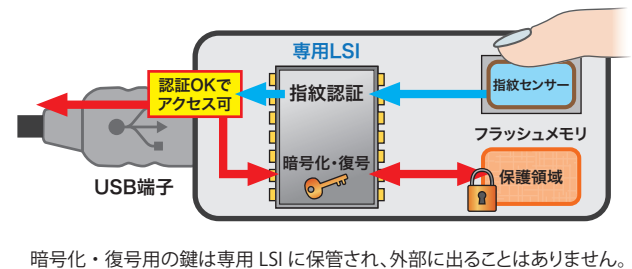
ストレージ付指紋認証トークン

パスワードなしでワンタッチ運用を実現、さらに強固で使いやすい指紋認証

●指を置くだけの扱いやすい、業務用高精度エリアセンサーを採用

安定した認証特性で業務用として長い実績

コンシューマー製品用にコストを下げるため開発

●独自の照合アルゴリズムを組み込んだ専用 LSI 使用

暗号化・復号用の鍵は専用 LSI に保管され、外部に出ることはありません。

強固なデータ保護機能

指紋照合されないと、コンピュータはデータ保護領域を認識せずに、通常領域として設定された領域のみを認識します。

【保護領域】指紋認証によるセキュリティで保護された領域で、データは常時暗号化されています。
【通常領域】通常の USB フラッシュメモリとして自由に利用できる領域です。

セキュア USB メモリ機能　USB メモリを指紋で保護

■高い機密性が求められる業務用セキュアメモリとして利用

保護領域を指紋でロック

フラッシュメモリは指紋で保護できる領域を設定でき、指紋認証に成功した場合のみアクセスが可能

PUPPY は暗号化した保護領域を持つ USB メモリ

保護領域内のファイルは常時ハード暗号化され、しかも保護領域全体を暗号化するためファイル自体の取り出しは不可能

ドライバソフト不要

指紋認証は PUPPY 内部の照合エンジンで行うため、接続するだけで多様な PC（Windows、Mac、Linux 等）で利用可能

指紋データは流出しない

指紋認証は PUPPY 内で完結し、指紋情報は特別なエリアで保護されているため、紛失時等の流出リスクを払拭

PKI トークン機能　秘密鍵を指紋で保護（PKI：公開鍵暗号基盤）

■PKI トークンに指紋認証による本人認証で、より安全で確実な運用を実現

一般に PKI で使われている電子証明書・秘密鍵は PC 内の HDD に保管されているため、盗難のリスクがあります。PUPPY なら、PUPPY 内部の専用領域に保管し、指紋認証によってのみ利用が可能になりますから、PKI をより安全に利用できます。

一般的な PKI 運用の場合

秘密鍵を PC の HDD または USB トークンなどに保存。パスワードさえ分かれば誰もが利用可能で、なりすましの危険が残ります。

PUPPY での PKI 運用の場合

秘密鍵を Windows ファイルシステムからアクセスできない PUPPY 内部の専用領域に保存。指紋を登録している本人のみが利用でき、安全性が向上します。

＜なりすまし可能＞
秘密鍵を PC、USB トークンに保存

＜本人のみが利用可能＞
秘密鍵を PUPPY に保存

VPN のアクセス、SSL クライアント認証もより安全に ※他社ソフトとの連携で機能を実現します。

指紋認証機能　専用ソフトウェア Puppy Suite で実現

■多彩なセキュリティ機能をワンタッチで利用

指紋認証によるログオン（パスワードプロバイダー）

PUPPY に指を載せるだけで安全に Windows へログオン（ドメイン対応）
ユーザ名、パスワードは PUPPY 内部の秘匿エリアに記憶、指紋認証により自動で入力、VPN・アプリケーションへのログインにも対応

コンピュータのロック解除

設定により、指紋でコンピュータのロック解除が可能

ファイル暗号化

PC 内のファイルを指紋認証により暗号化、本人以外は閲覧不可

Web アクセス（フィンガークリック）

登録した Web ページ（URL は PUPPY 内部に記憶）にワンタッチですばやくアクセス

■PuppySuite 利用時の運用イメージ

管理者が各々の PUPPY に運用ポリシーを設定できます。

- 指紋登録可能な本数、本プログラムアンインストール権限等、セキュリティレベルをカスタマイズ
- Windows ログオン、パスワードプロバイダの認証情報を作成
- 配布後に FTP により PUPPY の登録データを更新
- 通常領域、保護領域のサイズ設定
- 通常領域、保護領域に対して、読み取り専用に設定可能（ライトプロテクト機能）